

メタ観光という観光

■ 日時 2021年12月22日 (水) 19:00 - 21:00

■ 場所 オンライン

■ プログラム

1. 挨拶 牧野 友衛 (代表理事)
2. 講演 観光の系譜から見たメタ観光
菊地 映輝 (理事)
3. 講演 文化・自然観光とメタ観光
齋藤 貴弘 (理事)
4. パネルディスカッション (モデレーター：菊地 映輝)

パネリスト：

矢ヶ崎 紀子 (東京女子大学)

山村 高淑 (北海道大学)

松本 健太郎 (二松学舎大学)

■ 参加費 1,500 円 (Peatixにてお支払いください)

■ お申込 Peatix : <https://metatourism-sympo3.peatix.com/>



矢ヶ崎 紀子 (やがさきのりこ)

東京女子大学現代教養学部国際社会学科コミュニティ構想専攻教授。

九州大学大学院法学府政治学専攻修士課程修了。住友銀行、日本総合研究所総合研究部門上席主任研究員、国土交通省観光庁参事官(観光経済担当)(官民交流)、首都大学東京都市環境学部特任准教授、東洋大学国際観光学部教授を経て、2019年4月から現職。日本貨物鉄道取締役(社外)。東武鉄道取締役(社外)。東日本高速道路監査役(社外)。国土交通省交通政策審議会委員、国土審議会特別委員。専門分野：観光政策。『インバウンド観光入門』(晃洋書房)ほか。



山村 高淑 (やまむら たかよし)

北海道大学観光学高等研究センター教授、同センター長。

専門は観光開発論、社会開発論。「コンテンツツーリズム」の観点から、アニメーション作品などのメディアコンテンツと観光現象とのかかわりについて、国際的な比較研究、地域と共同した実践的研究に取り組む。観光庁「スクリーンツーリズム促進プロジェクト」WG座長などを務める。著書に『コンテンツツーリズム～メディアを横断するコンテンツと越境するファンダム』北海道大学出版会(共編著、2021)。



松本 健太郎 (まつもと けんたろう)

二松学舎大学文学部都市文化デザイン学科教授。

専門は映像記号論・デジタルメディア論・観光コミュニケーション論。国際基督教大学卒業後、京都大学大学院に進学し博士号(人間・環境学)を取得。二松学舎大学都市文化デザイン学科教授、サイバー大学客員准教授、西安工程大学客座教授。日本記号学会理事、観光学術学会編集理事、日本コミュニケーション学会理事(広報局長)、二松学舎大学人文学会運営委員長などをつとめる。写真やデジタルゲームに加えて、最近ではハローキティ、テーマパーク、コンテンツの越境的流通などに興味をもつ。

